# No 43 株式会社ファースト・コラボレーション

## 年3回の360度評価で人間性向上 このメンバーなら成功できる

## おもてなし経営のポイントー

- 賃貸仲介業の加盟店の中でトップクラスの顧客満足度を誇る
- 🛟 後輩が先輩に学び、先輩が後輩を助け、支える教育風土

#### 経営理念と企業文化

## 日常会話に表れる理念 理念を実体験から学ぶ機会

株式会社ファースト・コラボレーションは、高知県高知市と南国市で、アパート、マンション、店舗などの建物賃貸借の仲介業務と管理業務を行なう。大手不動産会社の加盟店を3店舗経営している。

「お客さまと親しい間柄になってお 部屋を探す」という営業スタイルで、 その大手不動産会社の加盟店(810 店舗)の全営業社員を対象にした顧 客感動満足度調査において、7年連 続でトップ 10 に入賞。うち5回は1 位を獲得するなど、顧客満足度の高 いサービスを提供している。

2002年の設立当時、別々の会社から社員を引き継いだ。組織には社風が異なる社員同士の対立が起き、統制の取れない状態であった。そこで代表取締役の武樋泰臣氏は、まず企業理念を作成。思いを共有することにエネルギーを注ぎ込んだ。「お客さまとはどういった姿勢で向き合うべきだろう。大事にしている心情って何だろう。仲間同士の関係ってどんな感じがいいのだろう」。そんな質問を

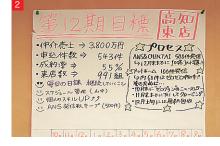


社員の名刺の裏に、会社理念が記されている

全社員に投げかけ、対立の中でも本 気で意見を出し合った。そして、8カ 月をかけて思いを共有し、創業2年 目にして経営理念は完成した。全社 員で時間をかけてつくり上げたことに よって、当時のメンバーには深く理念 が浸透している。また、その後の採 用では、「経営理念実現のために求 められる人物像」に見合った人材で、 かつ会社の理念や風土に深く共感し ている人を厳選するようになった。

現在では、社員からの発案で始まった朝礼時の理念唱和が恒例となっている。また、日々の業務の中で頻繁に経営理念に立ち返ることによって、 全社員が経営理念を行動に移せるレ ベルまで深く理解されている。たとえ ば、ある行動をしようかしまいか悩 んだときには「うちの経営理念って、 チャレンジ精神を大事にする会社じゃ ないんか?やっぱりやるわ!」という会 話がなされる。また、新入社員が顧 客にとって最適な部屋を見つけ出し、 契約を得たときには、「いま、うれし かったやろ?これが経営理念やで| と、先輩が後輩の気付きを顕在化す る光景が、日常の中に見られている。 入社して年次の浅い社員にとっては、 こういったやり取りを見聞きすること 自体が、理念を実体験から学ぶ格好 の機会である。同社ではさらに、年 1回の経営指針夏合宿も設けている。







#### 社員の意欲・能力向上

## 顧客目線で親密な接客スタイル 先輩から後輩へ、風土の継承

先輩社員が後輩社員を気にかける 文化が根付いているファースト・コラ ボレーション。これは後輩社員の教 育にもつながっている。顧客の要望 を聞き出したり、物件を提案するや り方を、後輩社員は先輩社員の姿か ら学ぶ。先輩は、後輩に対して「さっ き、お客さま目線だった?」、「お客 さまが本当に住みたい家は引き出せ た?」などの質問によって、後輩が自 ら考える力を、日々、育んでいる。 実はこれが先輩社員自身の教育にも なっているのだ。

前述のように、複数の社員が顧客 満足度の上位に名を連ねている理由 は、先輩から後輩への教育を通して、 顧客に対する親密な接客スタイルが 脈々と受け継がれていることが大きい のだろう。

また、後輩が元気のない様子を見せるとみなで飲みに行ったり、車で走りながらいろいろ悩みを聞いたり、ということも自然に行なわれている。仕事上の話だけではなく、プライベートの話題まで話せる強い仲間意識と信頼関係がある。「このメンバーがいれば、どんな業界でも成功できるんじゃないかという気がする」。店長の別役和美氏の言葉に、会社の一体感が表れていた。

こういった社風は、属人的なコミュニケーション能力だけに頼ったものではない。支える仕組みもきちんと整備されている。その一つが年に3回行なわれる360度評価である。経営理念を実際の行動に落とし込んだ50の行動指針を評価軸として、店長以上は全社員から、それ以外の社員は所属する店舗の全員から点数をつけ

てもらう。立場を問わず、普段、自 分がどう見られているのかを知ること で、自らの行動を理念に沿って改善 していくことができるのである。なお、 役員が付けた点数も社員が付けた点 数も、価値はまったく同等で、高得 点者が高く評価される。店長に任命 されるのは、周りから最も評価を得 た高得点者であり、理念に沿った行 動をしていくうえで、社員の納得感に つながっている。

しっかりと自分を振り返り、人間性を高めていく。そんな社員同士が仲良く団結して、心から「お客さまのためになることをしたい」と日々、考えている。それが行動として顧客に伝わり、高い顧客満足度を得ているのである。

写真[1]:経営者と社員が一致団結し、社員が主役の会社づくりが行なわれている。

写真[2]:店舗の目標はその店舗の社員が考え、夏合宿の際に模造紙に書いて発表する。

写真[3]: 顧客満足度全国1位と2位の営業マンがいるエイブル南国店。店舗も顧客満足度で全国ナンバーワンだ。

会社

・法人名:株式会社ファースト・コラボレーション

概要

•代表者: 武樋 泰臣 代表取締役

•所在地:高知県高知市南川添8-17

・設立年月:2002年6月設立

・事業内容:不動産の賃貸仲介、管理、リフォーム等

・社員数:正規20名、パート・アルバイトなど10名

・ホームページ: http://www.first-1.jp/